

血管注入料ニ就キテ

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/37933

第一 顔面筋ノ研究

元來顔面ハ個人的形貌ノ特徴ヲ示ス唯一ノ體部ニシテソノ原因ハ骨骼ノ影響スルコト尠ク主トシテ皮下脂肪ノ多寡ト顔面筋纖維ノ分束集散ノ狀況トニ在ルモノトス而シテ表情トハコノ顔面諸筋ノ活動ノ外皮表面ニ反照スルノ結果ニ外ナラズ

サレド各人相違ノ原理ニ就テ未ダ十分ナル説明ヲ得ザルハ究査手段ニ欠クルアルニアラザルヤ從來慣用ノ解剖刀及ビ鑷子ヲ以テシテハ現下ノ知見以上ニ出ヅルコト能ハザルヤ必セリ予ハ近時前頭筋、織細筋、皺眉筋ノ一部及ビコレニ當該スル外皮ヲ通シ連續截片ヲ作製シ弱度ノ廓大ニ由リ筋纖維ノ走向起着ノ狀況ヲ探究セント試ミタリ若シコノ方法ニ據リ同一個人ニ就キ生時ノ狀態ト死後ノ所見トヲ對照シ更ニ數多ノ事例ヲ考較綜合セバ或ハ個人的顏貌ノ差違ヲ説明スルヲ得ンカコレ技術上不可能ナルニアラザルモソノ困難ハ只勞費ノ甚大ニアリテ一人一己ノ力ヲ以テシテハ概括的結論ニ達スルハ蓋シ容易ノ業タラザルベシ。

附記學會場ニ於テハ標本浩瀚ナルノ故ヲ以テ僅カニ二

三 顯微鏡寫真ヲ示セルニ止ム。

第二 前頭竇及ビソノ開口部

本邦人ノ前頭竇ニ就テハ既ニ國友博士ノ研究報告ヲ見ルモ是レヲ以テ盡セルニアラズ、特ニ前頭竇ノ存立ト共ニ往々篩骨蜂巢ノ一部(前頭蜂巢?)ノ前頭骨眼窩部ノ内外兩板間ニ蔓延スルニ就テハ一言ノ記述ヲ見ズ、予ハ十三個ノ頭骨中十一個ニ前頭竇以外ニ大小不齊ノ含氣性空處ノ存在ヲ認メ時ニハ兩者ノ判別ニ苦メリ又前頭竇開口部ハ三十一例中(左若シクハ右)十八回ハ之レヲ中鼻道ニ認メ十三回ハ弦月狀裂孔(又ハ篩骨漏斗)ニ開クヲ見タリ但シソノ狀況ニハ諸他ノ差等アルヲ免レザルモ詳細ハ茲ニ略ス上記ノ數ハ固ヨリ未ダ何等具體的結論ヲ容サズ、サレド予ハ斯ノ如キ事實ハ實地醫學上趣味ナキニアラズト信ズルコトヲ後進ノ研究ニ委セント欲ス。

右ニ關シ僅カニ數葉ノ描畫ヲ示セルモ茲ニ掲載ヲ省ク。

血管注入料ニ就キテ

客員 須藤 憲三君

演者ハ先ヅ顯微鏡検査ニ要スル血管注入料ノ具備スベキ

性質トシテ(1)注入料ノ成分タル色素ハ安全ナル化合物ナルヲ(2)色素粒子ガ極メテ小ナルヲ(3)色素粒子ガ動物膜ヲ竄透セザルヲ(4)色素粒子ガ組織固定液ニ依リテ所謂不溶性ニ變ズルモノナルベキヲ述ベ尋デ之等ノ條件ヲ充スルモノハ一般ニ色素ノ膠態溶液(Kolloide Lösung)ナルベキヲ説キ而シテ良好ナル「カルミン」「プルシアンブリウ」等ハ何レモ膠態溶液ニ屬スルモノニシテ之レニ配伍セラレタル膠又ハ變性膠ハ之等ノ色素ニ對スル保護膠質(Schutzkolloid)ト看做スベキヲ説ケリ。從テ「プルシアンブリウ」ヲ化生セシムルニ當リテハ黃血鹽ノ溶液ニ鹽化第二鉄ヲ注グベク、其反對ニスベカラザルハ、概ネ之レ等二液ノ混合ニ依リテ發生スル陰性膠質ニ屬スル「プルシアンブリウ」ニ「鉄イオン」(Fe⁺⁺⁺)ノ作用ヲ防グ爲メナルベキヲ膠質化學ノ見地ヨリ説明セリ。(自抄)

畸形發生ノ原因

客員 松原三郎君

余ノ實驗例ハ第四掌骨及蹠骨ノ異常ニ發育不完全ナルモ

ノ三例ニシテ又之ヲ成書ニ見ルニ指趾ノ癒着ノ如キ畸形ハ第四指ガ之ニ關係スルコト最モ多シトスルモ其原因ニ至リテハ之ヲ知ルニ由ナシ

畸形發生ノ原因トシテ解知ノ事實ハ胎兒ガ器械的ニ外傷、震盪、³迫等ヲ受クルカ或ハ溫熱的、毒物的ノ有害ナル影響ヲ蒙リテ胎生時期ニ於ケル發育ヲ妨害スルニヨルナリト云フニアリ

然ルニ斯ル臆説ノミニテハ此指趾ノ畸形中ニテ殊ニ第四指趾ニ畸形多キコトヲ説明スルニ足ラズ余ハ之ヲ神經緊張説ヲ以テ之ヲ説明セントスルナリ

指趾中ニテ獨リ第四指趾ノミハ二種ノ異レル末梢神經ヨリ支配セラル、モノニシテ即チ指ニテハ正中神經及尺骨神經ヨリ支配セラレ趾ニテハ內足蹠神經及外足蹠神經ヨリ支配セラレ其他ノ指趾ハ皆一種ノ神經ヨリ支配セラルルナリ

斯ク二種ノ神經ヨリ支配セラル、ヲ以テ單一ノ神經ヨリ支配セラル、モノト異リ其神經支配ノ緊張力 Innerva-
tionstonus ハ爾他ノ指趾ヨリモ薄弱ナルヲ免レザルナリ

故ニ第四指趾ニ來ル腱ハ又他ノ指趾トハ異リ且ツ腦出血